タイトル案

- (1) Infrared Few-shot Open-set Recognition を考慮した動物分類
- (2) 赤外線カメラトラップにおける動物分類のためのメタ学習
- (3) 赤外線カメラトラップにおける動物分類のための特徴抽出器の構築
- (4) メタ学習に基づく未登録の赤外線動物画像に対する多クラス分類の高精度化
- (5) メタ学習による Infrared Few-shot Open-set Recognition を考慮した動物分類
- (6) メタ学習による新規動物を考慮した Infrared Few-shot Open-set Recognition

日本を :"IFOR"をハネフェハ たって A、たっ そちろんフルマッと

ターイトカトレコル

関でないてい

章立て案

第1章 序論

第2章 深層学習を用いた動物分類に関する既存研究

2.1 赤外線画像に対する既存研究

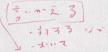
2.2 Few-Shot Open-Set Recognition に関する既存研究

第3章 夜間の野生動物モニタリングの実現に向けた動物分類 - では 修う 高つ ATLICE

- 3.1 Infrared Few-shot Open-set Recognition (IFOR) タスクの概要
- 3.2 IFOR 手法の提案
 - 3.2.1 画像分類モデル (173) 4 エ る。?
 - 3.2.2 転移学習
 - 3.2.3 メタ学習
- 3.3 未登録クラスに対する多クラス分類の高精度化に向けたクラスタリングに基づく損失関数
 - 3.3.1 メタ学習にクラスタリングを導入する狙い
 - 3.3.2 損失関数
 - 3.4 基盤モデルによる意味的な特徴表現の活用

第4章 評価実験

- 4.1 データセット
- 4.2 未登録クラスの検出における提案手法の評価
 - 4.2.1 実験条件
 - 4.2.2 実験結果及び考察



4.3 未登録クラスの多クラス分類における損失関数の評価

- 4.3.1 実験条件
- 4.3.2 実験結果及び考察
- 4.4 特徴抽出器に基盤モデルを用いた IFOR 手法の評価
 - 4.4.1 実験条件
 - 4.4.2 実験結果及び考察

第5章 結論

謝辞

参考文献

※素のマモに回るかう コンパクトにできずな さいかも、